

光量子センサー CLI-190R

概 要

CLI-190R 光量子センサーは CLI-190SB センサーの後継機で、マイクロロガー C-CR1000、C-CR850 などに接続し、太陽光全波長の内、植物の光合成に主に利用される 400~700nm の波長 P A R (Photosynthetically Active Radiation) を計測します。標準ケーブル長は 11ft(約 3.3m)です。

下のドーム型は上記光量子センサーを日射計と同じケースに封入したものです。降雨と湿度の影響からセンサーを保護するので劣化を防止します(乾燥剤入り)。



光量子計 CLI-190R
水平ベースはオプション
(CLI-2003S)

仕 様

測定範囲	400 to 700 nm
校正	±5% NIST トレーサブル
出力	代表値:5-10 μA / 1000 $\mu\text{moles s}^{-1} \text{m}^{-2}$
直線性	1% (範囲:10,000 $\mu\text{moles s}^{-1} \text{m}^{-2}$)
シャント抵抗	604 Ω 付属 (0.1% 25ppm)
安定性/応答時間	<±2%/year / <1 μs
温度依存性	0.15% / °Cmax
コサインエラー	82° までの照射に対して補正
動作温度範囲/湿度範囲	0 to 100%
測定素子	高安定シリコンフォトダイオード
筐体/大きさ/重さ	防水アルマイト、アクリル拡散板付/23.6 ϕ x36.3Hmm/84g



防水防湿ケース入りの
光量子センサー
CLI-190R-WC

概 要

本器は、アメダス地域気象観測所にも採用されている太陽電池式の日照計です。日照とは太陽の直達日射(いわゆる、日射し)が観測される時間で、0.12kW を閾値とします。高曇りなど、直達日射がなくても散乱日射のみで 0.12kW を越える場合があり、これが日射計を用いた日照時間計算値との誤差になります。太陽電池セルが3面(東西と北極星方向)についており、日照を割り出しています。

仕 様

出 力	20mV/0.12kW
ロガー測定レンジ	2.5V 以上 (0.12kW 以上では上記以上の出力がでます)
センサー/センサー保護	シリコンフォトダイオード/不活性ガス ガラス封入
精度 / 使用環境	±10% / -20°C~+50°C
重 量 / 外形寸法	約 2kg / 80 ϕ ×210L(コネクター含まず) 最大径:110 ϕ
付 属 品	本体、固定金具、支柱、コネクター付ケーブル

日照計 CIS-162



照度センサー CEK-ML-020



小型光量子計
照度計 CEK-ML020



水平調整台
(オプション)付

概 要

経済的でありながら、入射角特性、精度、耐久性に留意した製品です。

特 徴(共通)

- ・小型・軽量
- ・水平調整台(オプション)を用意
- ・経済的
- (CEK-ML-020)
- ・特殊フィルターを組み合わせ、理想に近い分光特性があります
- ・放物線の特性を持つ小型特殊ガラスドーム付なので、入射角特性が良い

センサー種類	照度計	
型 式	屋外用	屋内用
	CEK-ML-020S-O	CEK-ML-020S-I
分光感度	視感度	
測定範囲	150,000Lx	30,000Lx
標準フルスケール出力	30mV	30mV
内部抵抗	280 Ω	1.3k Ω
温度特性(-10°C~+50°C)	0.40%	0.40%
入射特性(30°/60°/80° 時)	1/1.5/17%	
スペクトルエラー	2.30%	2.30%
ケーブル	5m(標準)	